

# 現代の思春期青年期を考える

\*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期研修機会(ワークショップ)」の承認を受けております。 <承認期間:2017年7月1日~2022年6月30日 承認番号:W29111>

期 日：2019年11月9日(土)・10日(日)

受講対象：小児科医師、精神科医師、臨床心理士、助産師、保健師、保育士、教師、社会福祉関係者など各機関・現場で子どもに関わる専門家および興味のある方々

定 員：80名(定員になり次第締切りますので、ホームページなどでご確認ください)

受講料：13,000円(税込み) ※昼食は各自おとりください

主催：公益財団法人 明治安田こころの健康財団 ☎03-3986-7021

会 場：明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします

東京都豊島区高田3-19-10

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約7分

時代とともに、思春期青年期の若者たちの様態、ことに人格構造も大きく変わってきている。それだけに、教育、福祉、心理臨床、精神医学の各領域においても、その変化に対する備えが求められていることは確かである。

この講座では、諸問題を持った若者たちと接している専門領域の方々を集まってもらって、臨床現場の具体的な様子を語ってもらう一方で、参加者との対話をも広げることを目的とした講座を企画した。幅広い領域からの参加を願っている。

【企画講師：ホヅミひもろぎクリニック院長 牛島 定信】

## <プログラム>

日程	時間	テーマ	講師(敬称略)
11月9日(土)	14:00~15:30	臨床現場から見えてくる現代の思春期青年期	ホヅミひもろぎクリニック 院長 牛島 定信
	15:45~17:15	最近の摂食障害をめぐる話題	明治学院大学心理学部心理学科 教授 西園 マーハ 文
11月10日(日)	9:00~10:30	現代の思春期青年期の自傷・依存行動	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長 松本 俊彦
	10:45~12:15	児童精神科で出会う子どもたち(発達障害、逆境体験)	国立国際医療研究センター国府台病院 児童精神科 牛島 洋景
	12:15~13:15	(昼食)各自おとりください	
	13:15~14:45	文化社会的視点から見た現代の青年期思春期	筑波大学医学医療系社会精神保健学 教授 斎藤 環
	15:00~16:30	現代の思春期青年期の暴力行為をめぐる	東京医科大学 精神医学分野 准教授 梶屋 二郎

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。